



アパツティア・デイ・サンジョルジョ



モンフラ



ガルドワーナ・スール



コッレ・デル・ブリッコ

自然派ワインフェス

「Mondo Natural Wine Tokyo」開催

自然派ワインフェス「Mondo Natural Wine Tokyo」自然派ワイン&ワインナリー展がこのほど、東京都立産業貿易センター台東館(台東区)で開催された(主催)ジョヴァンニ・センニ、日本側パートナーはLCUBE(Consulting)。イタリアをはじめ世界各国の産地からナチュラルワイン約100アイテムを披露した。

〈イタリア〉

ピエモンテ州で有名な黒ブドウ品種グリニョリーノを使用したアツイエング・アグリコラ・モンフラ「パニコス」(未輸入)は、モノカルチャーにならない環境を維持し、バイオダイナミ



ワイルド・アーク・ファーム

で伝統的なワイン造り。ジッポ100%のアパツティア・デイ・サンジョルジョ「ORANGE 2021」(輸入)ヴィントナーズ、税別希望小売価格5960円)はやや濁りのある琥珀色が特徴。カーザルツチョラ「ヴェルデッキオ・

コッレ・デル・ブリッコ(未輸入)のソーヴィニヨン・

デイ・マテリカDOC(セールス・レップ・インターナショナル、上代3300円)は、フレッシュで綺麗な酸。トスカリーナ州イ・フォルステイェリ(未輸入)からは、サンジョヴェーゼのロゼなど。

ポルトガルワインのガルドワーナ・スール「Primeiras Gotas」(未輸入)は、カステラン100%のロゼなど4アイテム。アメリカニューヨーク州ワイルド・アーク・ファームの缶ワイン(375ml)は4アイテム(税込1500円・WINY)。

ブランで造った「オレンジワイン」は、15日間のスキンコンタクトで人気アイテム。
〈その他〉
ポルトガルワインのガルドワーナ・スール「Primeiras Gotas」(未輸入)は、カステラン100%のロゼなど4アイテム。アメリカニューヨーク州ワイルド・アーク・ファームの缶ワイン(375ml)は4アイテム(税込1500円・WINY)。

第73回外食産業フェア

出展募集開始

【大阪】日本外食品流通協会近畿支部はこのほど、「第73回外食産業フェア」の出展説明会を開催した。

出展促進委員長の大月年春副会長(大洋産業社長)は、「昨年を上回る160小間の出展、6000名の来場を目指す。集客を増やすことに力を入れる。正会員が声がけし、アテンドして販売につなげることで出展

メーカーにお返しができる。一生懸命に集客してよい展示会にしたい」とあいさつ。事務局から展示会概要を説明した。説明会終了後には近畿支部情報交流会が行われた。

今回のテーマは「ここから始まる新しい食の価値。ああ、美味しいと、笑顔になれる外食がここに」とし、9月6〜7日にインテックス大阪で

開催する。

出展対象は業務用食材(洋食・中華・和食・給食・製菓・喫茶など)、清涼飲料、酒類、厨房設備機器、食品加工機器、業務用衣料(白衣・ユニフォーム・エプロンなど)、経営機器(コンピュータ・レジスター・券売機など)、食器、什器、備品、その他外食産業関連品。

抽選会やドリンクコーナーなどのアトラクション、特別企画コーナーの設置、ガイドブックの発行などを実施。

出展料金は1小間(間口3m×奥行3m)賛助会員税別19万4000円、一般出店社21万4000円。

10日からWebでの受付を開始しており、申込締切は6月16日。6月6日に開催社説明会を開催予定。

(A)

食品の森®

食品の森

ワイン醸造の際に出るブドウの搾りかすを再利用し、蜂蜜を使って缶内二次発酵した「ピケット・スキン・コンタクト・スパークリング・ワイン」など。

このほか、フランス産チーズを直輸入するル・コントワール社の業務用サブスク립ションボックスや、サルデーニャの郷土料理インサラータ・フレীগラなど食品も紹介した。

(O)